

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 6月 1日 更新

事務事業名		つどいの広場事業			<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	中嶋 万喜
	施策	18	子どもを見守り、育てる地域づくり			所属課	子育て支援課	担当者名	栗木 清智
	基本事業	59	地域における子育て支援			所属班	子ども保育班	(内線)	2356
予算科目		会計一般	款 3	項 2	目 4	事業連番 10584	法令根拠	合志市つどいの広場事業実施要綱	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		成果優先度評価結果 : ③ コスト削減優先度評価結果 : ①	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景、きっかけ、今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児(0~3歳)を持つ親子が交流できる集いの場を提供(合志市社協、NPO法人へ事業委託) ・少子化、核家族化が進行するなかで、乳幼児を持つ親と子が気軽につどい、なごやかな雰囲気なかで語り合い、交流を図り、育児相談などを身近な場所に提供し、子育て親子の負担軽減、子育て支援を行う。 ・つどいの広場事業は、現在NPO法人ぽっぽの部屋が、平成18年にみどり館からヴィーブル内福祉会館へ移動して実施されている。また、合志市社協が実施のつどいの広場が、平成18年に須屋スポーツセンターから旧わかば保育園跡へ移動、現在2箇所で開催されている状況であるが、近年ではさらに気軽に行けるつどいの広場事業への親子の利用者が増加してきている状況である。 ・平成22年度より小規模型の廃止により合志中部保育園が小規模型からひろば型へ移行した。
【業務の流れ】	①事業打合せ ②事業施行伺い ③事業委託契約伺い ④委託契約書締結 ⑤委託料請求書受付、審査 ⑥委託料の支払
【主な予算費目】	委託料 13,879千円(ぽっぽの部屋4844千円、わかば5,693千円(うち土地、建物賃借料1,600千円含む)、ひかりの子3,2千円)
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	ぽっぽの部屋からは、利用数が増えたことで部屋が手狭になっているとの意見がでている。また、わかばについては、場所が分かりづらく利用者に不便をかけているとの意見が出ている。(平成19年5月に簡易的なサイン看板を3箇所を設置)

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:	
①手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO) つどいの広場事業を委託により実施した。		23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) つどいの広場事業を委託により実施する。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位):	予算の主な増減の理由	
→ ア つどいの広場の実施数	箇所	委託料の減額。	
→ イ			
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 乳幼児(0~3歳)をもつ親子。	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)	
	→ ア 乳幼児(0~3歳)の児童数	人	
	→ イ		
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 安心して子育て・子育てができる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)	
	→ ア つどいの広場利用者数	人	
	→ イ		
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 利用希望にどれだけ対応できているかを指標とするため、利用者数として設定した。また、平成22年度以降については、前年度並みで設定した。			

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込
① 活動指標	ア	箇所	2	2	3	3	3	3	0
	イ								
② 対象指標	ア	人	2,440	2,180	1,780	1,936	2,100	2,100	0
	イ								
③ 成果指標	ア	人	8,858	7,418	11,700	15,167	11,700	11,700	0
	イ								
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円			6,900	6,153		
		都道府県支出金	千円	7,600		9,187			
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
	一般財源	千円	4,600		6,194	6,979	8,477		
	(A) 事業費計	千円	12,200	0	15,381	13,879	14,630	0	0
人件費	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数	人	4	0	3	3	3	3	0
延べ業務時間	時間	75	0	55	70	55	55	0	
(B)人件費計	千円	300	0	218	288	226	226	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	12,500	0	15,599	14,167	14,856	226	0	

総トータルコスト
全体計画
~
年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	つどいの広場事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	----------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した つどいの広場を利用したい親子は全て利用できているため目標は達成できた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 つどいの広場を利用したい親子は全て利用できると考えられるため目標は達成見込みである。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ・つどいの広場の未体験者への啓発、利用のきっかけづくりを行い利用者増を図るなど向上余地がある。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業が無い。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・つどいの広場を利用する親子が増加しており、さらなる充実を図るため事業費の削減余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ・最少人員でやっており削減余地がない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国の規定する事業であり、広く対象者に周知もを行っているため公平、公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国の規定する事業であるため、役割分担は定期性である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

つどいの広場は自由参加であるため実績からいい内容での活動が出来ている。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						